

王寺義務教育学校の施設・整備

王寺っ子の夢と希望をかなえる学校

報告者：北村 達夫

王寺北義務教育学校全景(北側)



王寺北義務教育学校全景(南側)



王寺北義務教育学校の施設・整備について

《新校舎の特徴 1》

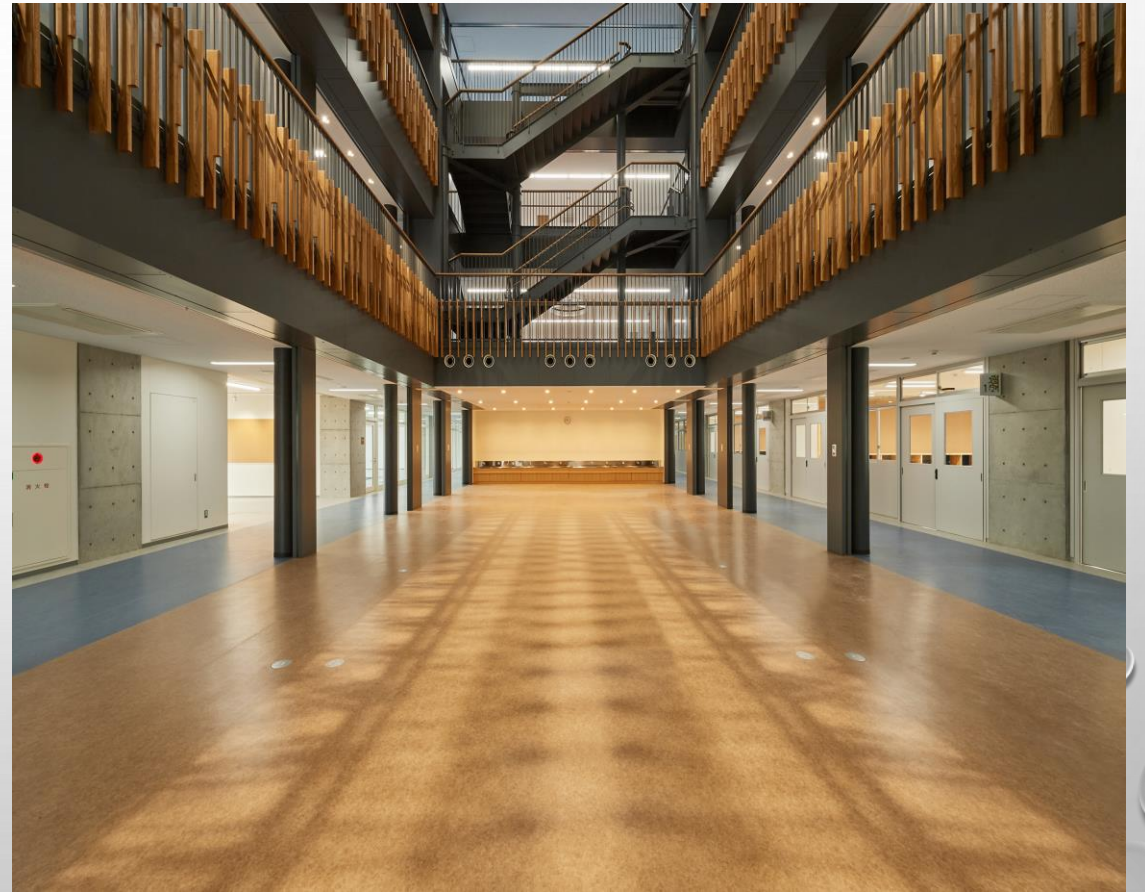
◇ 交流・連携を促す工夫

- メディアセンターとランチルームで、**異学年交流**を図ります。
- 学年区分をベースに多目的スペースなどにより、**学年交流空間を創造**します。
- 特別教室は、関連性の高い教科を同一階に集約し、
学年間や教師間の**交流、連携**を図ります。
- 地域住民等との**交流の場**を整備します。

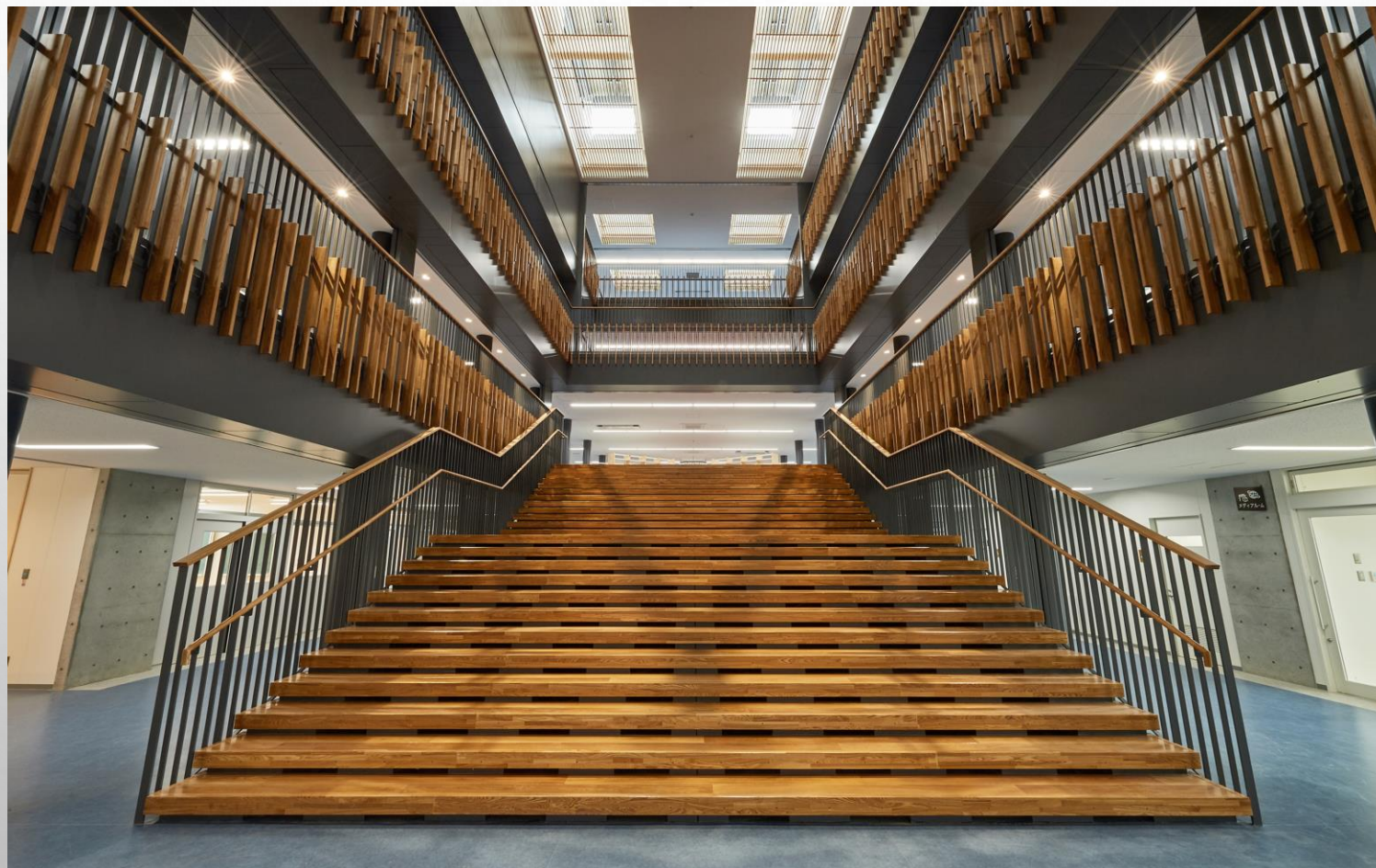
メディアセンター



ランチルーム



大階段



《新校舎の特徴 2》

◇ 快適な学習環境と省エネ

- 普通教室はすべて南向きの明るく快適な教室とする。
- 将来を見越したICT環境を整備する。
- 校舎中央の吹き抜けには、トップライトを設け、自然採光
自然換気を促進し、明るく風通しの良い校舎とする。
- 太陽光発電による自然エネルギーを活用した計画となっている。

普通教室



音樂室



理 科 室



家庭科室



《新校舎の特徴 3》

◇安全と災害への備え

- バリアフリーの配慮、ユニバーサルデザイン
- 門扉、フェンス、監視カメラの防犯機能の充実
- 屋内運動場棟を避難施設として利用

《建物概要》

(構造規模)

- 校舎棟 : 鉄筋コンクリート造 4階
- 屋内運動場棟 : 鉄筋コンクリート造 3階
- 給食施設棟 : 鉄骨造 2階

(建築面積) 約6,410m²

(延床面積) 約17,979m²

(施設概要)

- 校舎棟 : 普通教室 : 42教室
特別支援教室、多目的スペース : 11教室
特別教室 : 13教室
- 屋内運動場棟 : 屋内運動場(大・中・小)、部室等
- 給食施設棟 : 調理室、給食管理諸室、学童保育室等
- 付属棟 : 体育館倉庫、ごみ置き場、駐輪場

大体育館



中体育館



王寺南義務教育学校の施設・整備について

王寺南小学校及び王寺南中学校は

築年数も浅く**施設分離型**でスタート！！

《大規模改造のコンセプト》

基本理念は、「王寺っ子の夢と希望をかなえる学校」とし

4つの改修方針に基づき大規模改修のコンセプトを

「つなぐ」 としている。

「**心をつなぐ**」 : 児童生徒、教職員、地域住民、等の心をつなぐ

「**学びをつなぐ**」 : 施設分離型の校舎の学びをつなぐ

「**誇りをつなぐ**」 : 学校の歴史など誇りをつなぐ

【改修方針】

- ① 老朽化対策の推進
- ② 学校施設の安全強化
- ③ 学習・生活環境の質向上
- ④ 学校施設の床面積の確保

《大規模改造の設定》

(児童生徒数の推移)

南校区範囲(畠田、明神、太子、南元町地区)の児童生徒は、令和6、7年度にピークをむかえ、その後概ね**1,000人規模**で推移

【旧王寺南小学校】 **太子学舎** (1年生～4年生) 16学級

【旧王寺南中学校】 **畠田学舎** (5年生～9年生) 20学級

王寺南義務教育学校の学級数は、**36学級**(4クラス×9学年)

《具体的な改修内容》

(教室・廊下等のリニューアル)

(メディアセンター、ランチルームの整備)

- ・メディアセンターは、図書館・PC教室機能を兼ね備えた

複合学習センター

- ・バリアフリーとセキュリティ対策

日常生活の利便性と安全性を高める

監視カメラ設置等防犯機能の強化

太子学舎(旧南小)の増築・改修 1

給食運搬用等
エレベーター(外観)



給食運搬用等
エレベーター



太子学舎(旧南小)の増築・改修 2

体育館 トイレ



体育館トイレ入り口



畠田学舎(旧南中)の増築・改修 1

増築棟(外観1)



増築棟(外観2)



畠田学舎(旧南中)の増築・改修 2

メディアセンター



特別支援教室



畠田学舎(旧南中)の増築・改修 3

渡り廊下



体育館トイレ



《具体的な改修内容》

（建物外壁・防水等の更新）

（避難機能の充実）

- ・屋内運動場棟を防災拠点機能として確保する。

（設備の更新）

- ・空調機器設備
- ・給排水衛生設備 : トイレの改修（洋式化等） 受水槽
- ・電気設備 : 照明器具、放送設備、ICT環境構築